



高速しが

令和2年
(2020)
4月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

春の全国交通安全運動が始まります

運動の期間

4月6日(月)から4月15日(水)までの10日間

※4月10日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

運動の重点

子どもを始めとする歩行者の安全の確保

幼児・児童や高齢者の交通事故防止を促進しましょう。

SA・PA内は、車と歩行者が混在します。飛び出し事故に十分注意しましょう。



高齢運転者等の安全運転の励行

高齢運転者に対する安全運転アドバイスやセーフティー・サポートカーの普及、全席シートベルト・チャイルドシートの着用を徹底しましょう。



自転車の安全利用の推進

反射材の着用、自転車安全利用五則を守りましょう。

【自転車安全利用五則】

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子供はヘルメットを着用



横断歩道利用者ファースト運動の推進

横断歩道は歩行者優先、横断しようとする歩行者がいれば車を止めて、道を譲りましょう。

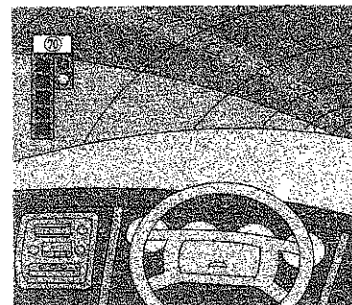


★運動期間中、高速道路交通警察隊では、重大事故に直結する悪質・危険性のある速度超過、車間距離不保持、シートベルト非着用、携帯電話使用等の違反を重点にした交通指導取締りを強化します。

トンネル走行時のポイント

トンネルの入り口では

トンネルの入り口に設置されているトンネル入り口情報板やトンネル入り口信号機に注意して走行しましょう。

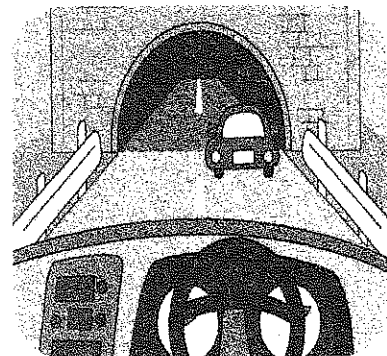


気がつきにくいトンネルの勾配

トンネル内は勾配を感じさせる対象物が少ないため、知らないうちにスピードが出すぎたり、スピードダウンしてしまい、急激に車間距離が詰まってしまうがちです。勘に頼らずスピードメーターを確認しながら走りましょう。

ブラックホール現象

外の明るさとの対象で、トンネルに入っていく前の車が、トンネルの黒い影に吸い込まれて見えにくくなる現象をいいます。そのため、ドライバーが不安になりスピードを落としたり、急な車線変更をするなどして後続車が追突する事故の発生も見られるので注意しましょう。

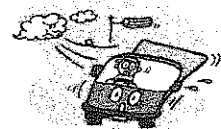


感覚のずれに注意

トンネル内では、風景が単調なため走行感覚が通常の状態とずれることがあります。走っている車なのか、止まっている車なのかをとっさに判断しにくくなります。このような感覚のずれによる判断の遅れが、事故に結びつくことがあるのです。

トンネル出口の横風に注意

トンネル出口では、横風にあおられハンドルを取られることがあります。出口に近づいたらスピードを落とすなどして十分注意しましょう。



令和2年度滋賀県交通安全スローガン

- ※速さより マナーで競う 湖国道
- ※あせらずに あおる心に ブレーキを
- ※同じだよ 自転車、車、左側